「中学生の音楽 2・3下」(令和3年度用~) p.32「Let's Create!」展開例 「カトカトーン」の活用例や オススメ情報をお届けします!



教育芸術社



Let's Create!

音の特徴や重なりを感じて リズムアンサンブルをつくろう。

本資料では、カトカトーンの特長を生かすために、

教科書 p.32「課題」の 3 点目を以下のように変更した場合の展開例を示しています。

●自分のつくったリズムやリズムアンサンブルに合う音色を工夫する。

STEP1

ktk ファイルを開く

カトカトーンを開き、 【ファイルを開く】を選ぶ。 「3nen_letscreate (.ktk)」という ファイルを開く。



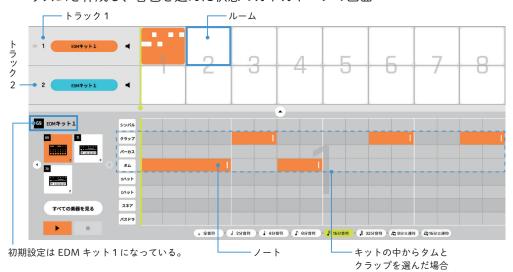




STEP2

つくったリズムをトラック1に打ち込み、 それに合う音色を選ぶ(個人)

リズムを作成し、音色を選んだ状態のカトカトーンの画面



同じ要領で、次のルーム(小節)に、もう一つのリズムを打ち込む。

つくったデータを適宜保存する。



STEP3

つくったリズムを使ってリズムアンサンブルをつくる (ペア) ●

- ●2人一組みになり代表者のカトカトーンの「トラック2」のルーム1、2に、も う一人がつくったリズムを打ち込んで集約する。
- 24つのリズムパターンをそれぞれ再生して、2人で確認する。

SUPPORT

課題制作のために事前に設定さ れた ktk ファイルは、下の二次 元コードからダウンロードでき



■ 場外■ る。事前に生徒に 配付しておくとよ

SUPPORT

- ●おたまチョップは、教科書の 例の最小単位となる16分音 符に設定されている(画面下 部より変更可能)。
- ●初期設定よりも長い音価の ノート(音)を入力する場合は、 入力後、そのままのばしたい 分だけ右にドラッグしても、 ノートの長さを変更すること ができる。

POINT

- ●ノートを埋めることだけが目 的にならないように、無音(休 符)の使い方も工夫するよう に促す。
- ●音色の選択は、ある程度制約 を設けたほうが指導しやすい と考え、ここでは1人につき 2種類を選び、組み合わせる ようにしている。

SUPPORT

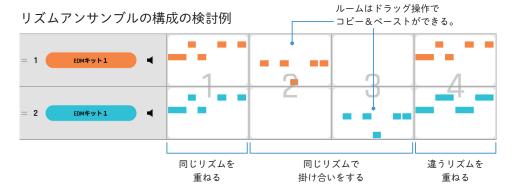
ある程度まとまったところで ktk ファイルを保存しておくと よい(最終ページ参照)。なお、保 存するたびに新しいファイルが でき、上書きされないため、ファ イル名を変えるなど工夫をして 管理する。

SUPPORT

左下の再生ボタンは、選択され ているルームのみを繰り返し再 生することができる。1つの ルームのみを選択し再生して、 音を確認しながら進めるとよい。

- ③リズムパターンを使って、音の重なり方や構成を工夫しながらリズムアンサンブルをつくり、イメージに合った音楽になっているかを確かめる。
- ④中間発表をして、つくった音楽について意見交換をし、それを参考にリズムアンサンブルを完成させる。

それぞれルーム 1、2 にリズムを打ち込んでから、 構成の工夫を開始するとよい。



STEP4

完成したファイルを楽譜に変換して提出する

▶マァイルの「曲を書き出す【楽譜】」を選択して譜面化する。



楽譜で示したもの



POINT

- ●音素材の特徴及び音の重なり 方や反復、変化、対照などの 構成上の特徴を理解しながら、 表したいイメージに向けて協 力して創作することが協働的 な学びの実現につながる。
- ●重なり方や構成を工夫する段 階で、リズムや音色を変更し てもよい。
- ●編集が容易なため、生徒がさまざまな試行錯誤を重ねながら主体的に創作活動に取り組むことができる。
- ●カトカトーンを用いると、人数の都合上3人一組みで活動を行うような場合にも対応がしやすくなる。

SUPPORT

- ●速度を変更したい場合は、 ヽハーール のBPM(テンポ)設定 を活用するとよい(最終ペー ジ参照)。
- ●リズムパターンを誤って消してしまう懸念がある場合は、 集約や保持をするためのトラックを増やすなどして対応 するとよい。

POINT

- ●打ち込んだ内容が楽譜になる ことで、より達成感が味わえる。
- ●音の特徴や重なりをどのように工夫したかについて、アプリの画面上だけでなく、楽譜で表記することで、より音楽的な視点で振り返ることができる。

SUPPORT

- ●楽譜は PDF ファイルで保存 される。その他、MP3ファイ ルや MIDI ファイルで保存す ることもできる。
- ●ファイルの提出や共有は、学習支援ソフトウェア等を用いる。

SUPPORT:操作上の補足説明 POINT:指導上のポイント ADVICE:発展的な内容

発展的な活動の例

- ●自分の好きな曲にリズムパートを加えてみよう 「中学生の器楽」に掲載されている曲や、自分の好きなアーティストの曲の旋律 にリズムパートを加える。
- ●つくった音楽を、ボディー パーカッションやヴォイス パーカッションなど、 別の方法で演奏してみよう

操作方法:

BPM(テンポ)の変更方法





【スライダー】を使って数値の設定を行う。または、 【▲】【▼】をクリックすることで、1 ずつ値を設 定することが可能。

【タップボタン】は、4回クリックすることで、そ の平均の速さを検出して数値を設定する。

※【ルールボタン】からは、他にも調や拍子の設定をすることが可能。

ktk ファイルの保存の仕方







本編でつくられた ファイル



使い方・資料 (マニュアル)

本資料の二次元コードからアクセスできるデータは、 以下の URL からもご覧いただけます。

https://www.kyogei.co.jp/katokatone/info/

「カトカトーン」の詳細は右のウェブサイトをご参照ください。



ADVICE

●あらかじめ旋律が打ち込まれ た「聖者の行進」の ktk ファ

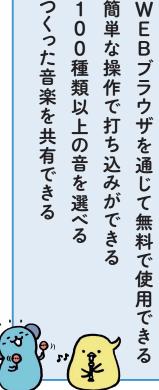


● イルを、左の二次 ・ 元コードからダウ ンロードできる。

力

●著作権のある曲を扱う場合、 ktk ファイルの共有などは、 授業内に留めること。

1 簡 つくった音楽を共有できる 単 0 な 0 種 作で 類 以 打ち込みができる 上の音を選べる



2024年4月発行

株式会社 教育芸術社



東京都豊島区長崎1丁目12番14号

Tel: 03-3957-1175(代) Fax: 03-3957-1174

